

# 会 議 録

## 1 会議名

令和3年度第8回柿崎区地域協議会

## 2 議題(公開・非公開の別)

### (1) 協議事項 (公開)

- ・令和3年度まちづくりフォーラムの開催について

### (2) 報告事項 (公開)

- ・「上越市過疎地域持続的発展計画(案)について」の答申に対する回答について
- ・地域活動支援事業の変更申請について
- ・柿崎マリンホテルハマナスにおける市及び指定管理者の収支状況、指定管理の更新方針について
- ・柿崎マリンホテルハマナスの休館日の変更について
- ・柿崎区地域協議会各種委員会からの活動報告

### (3) その他 (公開)

## 3 開催日時

令和3年10月19日(火) 午後6時から午後7時11分まで

## 4 開催場所

柿崎コミュニティプラザ3階 305～307 会議室

## 5 傍聴人の数

0人

## 6 非公開の理由

なし

## 7 出席した者(傍聴人を除く) 氏名(敬称略)

- ・委員：吉井一寛(会長)、白井一夫(副会長)、岩野秀樹、薄波清美、  
貝谷雅子、片桐宏樹、片桐充、小出祥世、小山慶、武田正教、中村誠、  
箕輪明男、蓑輪和彦、吉村正

- ・行政改革推進課：手塚課長
- ・施設経営管理室：小関係長
- ・事務局：柿崎区総合事務所 市川所長、柿村次長、小林次長、武田建設グループ長、池田市民生活・福祉グループ長、小林教育・文化グループ長、熊木地域振興班長、大場主査

## 8 発言の内容（要旨）

### 【柿村次長】

- ・地域協議会の開会を宣言。
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第1項の規定により、会議の運営は会長が行う旨を説明。

### 【吉井会長】

- ・会長挨拶。
- ・会議録署名委員に小山慶委員を指名。
- ・報告事項(3)の柿崎マリンホテルハマナスにおける市及び指定管理者の収支状況、指定管理の更新方針についての説明を依頼。

### 【小関係長】

- ・資料4により、柿崎マリンホテルハマナスにおける市及び指定管理者の収支状況、指定管理の更新方針について説明。

### 【手塚課長】

- ・本日は、昨年度に策定した「第4次公の施設の適正配置計画」において「引き続き協議」としている温浴施設について、今後、協議を進めるにあたり、改めて市の考え方をお伝えしたくお邪魔させていただきました。
- ・ご案内のとおり、柿崎区では、「柿崎マリンホテルハマナス」が「引き続き協議」となっており、昨年度の地域協議会においても説明したが、今後、地域協議会の皆様や地域住民の皆様と協議を重ね、ご意見をお聴きしながら、今後の施設の方針性を決めていくこととしている。
- ・先ほど、施設経営管理室からの説明にもあったが、当施設については、今年度

をもって指定管理期間が終了することから、現在、市では次期指定管理期間を3年間とし更新手続きを進めており、今後の協議を進めるため一定の期間を設けたところである。

- ・今後の協議の視点としては、「コロナ禍を見据えた利用動向」「施設の老朽化の状況や収支状況」「施設が地域の中で果たしてきた役割」「地域が一体となった施設の利活用策」など、地域の実情を踏まえながら、施設の方向性を協議したいと考えている。
- ・また、各施設の方向性が決まり次第、パブリックコメントを行い、広く市民の皆様からのご意見もお聴きしたいと考えている。
- ・今後、地域のご意向を踏まえ、地域協議会をはじめ、地域の各団体の皆様との意見交換の場を設けたいと考えているため、ご理解とご協力をよろしく願いたい。

#### 【吉井会長】

- ・今の報告に対して、質問事項、指摘事項があったら願います。

#### 【小出委員】

- ・効率を追求するというのは、休館日を増やすことなのか。マイナス方向への変更に見えるのが少し残念である。この先、このままではなく、上向きに行くということを皆さんと一緒に考えていけたらいいのではないかと思う。

#### 【小関係長】

- ・最大限の合理化ということで考えている。経費の圧縮を図るために、休館日の設定は必要と考えているが、一方で利用者数が増加する、或いは国県等の補助金を十分活用するといったような上向きになるような取組にも取り組んでいきたいと考えている。
- ・例えば今、自転車を活用した利活用策、或いはレストランメニューの大幅な改善により利用者数が増えているという状況もある。
- ・説明ではマイナス部分しかなかったが、今後、利用者が増えるような取組も併せてやっていきたいというのが基本的な考えである。
- ・過去のデータを見ると、下半期は利用者数が落ちる傾向にあるので、そこを効率化できないかということで、時間短縮の話をさせていただいた。また、コロナの状況を見据えて、例えば国がGo Toトラベルを再開する、県のGo To

イートの期間が延びる等の利用者数が増加するような傾向が見られたら、すぐに協議し、再考していきたいと考えている。

**【吉井会長】**

- ・マリンホテルハマナスの件は6年前からずっと同じ話をしている。
- ・昨年、住民からアンケートを取り、データを集めたはずだが、先ほどの話で、また住民にアンケートを取ったり、希望を聞いたりするという話があった。昨年の今頃と同じことを同じように言っている。
- ・当然、次の3年間は黒字に持っていくという約束のもとで契約をするのか。経営をどうするということを考えない限り、赤字がずっと続いていく。私は今のままでは黒字になるとは思えない。考え方が甘いと思う。
- ・累積赤字が出ている状態で、まだ同じ話が続けているのは、完璧に問題の先送りだと思う。
- ・3年間の契約をする時に、黒字にするという見通しをきちんと立ててもらった上で、契約するようお願いしたい。

**【小関係長】**

- ・指定管理者の更新にあたっては、決して施設が赤字になるような計画で進めるものではない。特に今回については指定管理者制度の中身をもう一度見直し、現在、指定管理者側と協議しているところである。
- ・その中で、指定管理者側からも色々な改善、経営改善に対する提案をいただいております。市としては赤字計画で、指定管理を更新することは考えていない。
- ・経営改善の内容については、報告すべきものがあれば、改めて報告させていただく。

**【手塚課長】**

- ・指定管理者については最大限の経営努力をしていただく。また、施設の今後の在り方については、経営の状況や設備の更新等もあるので、皆様方に改めて説明しながら、話し合いの場を設けたいと考えている。

**【吉井会長】**

- ・ほかにないか。

#### 【武田委員】

- ・このままでは、キューピットバレイや米本陣のようになるのではないかと不安である。休日を増やすことは逆効果になるのではないか。

#### 【小関係長】

- ・Jーホールディングスは、当初7社で始めたが、現在5社という状況である。今後については、5社の中で何ができるかということをしてJーホールディングスと検討していきたいと考えている。
- ・休日を増やすことは逆効果との指摘だが、確かにいつでも営業しているということが、利用者の利便の向上に繋がり、集客増に繋がるということもある。
- ・しかし、これまでの傾向の中で、休館日を設定する前はどうかだったというのと、休館日を設定する前でも毎日営業していても利用者は右肩下がりの状況であり、大きな支障はないものと考えている。
- ・こういった状況でもありますし、コロナ渦ということで、休日を増やすことについては、まずは今の時期に限って設定したいというものである。また、施設設置当初とは様々な環境が変化し、例えば、週休二日制が取り入れられるなど労働条件も変わり、また、近年では働き方改革も問われている。それらへの対応も必要と考えている。
- ・GoToトラベル等が再開し、利用者数が横ばい或いは増加傾向となった場合は、休館日については再考し、利便性や利用者数が増えるような取組をしたいと考えている。

#### 【吉井会長】

- ・次に報告事項(4)柿崎マリンホテルハマナスの休館日の変更について説明をお願いします。

#### 【小林次長】

- ・資料4により、柿崎マリンホテルハマナスの休館日の変更について説明。

#### 【吉井会長】

- ・それでは、報告事項の(3)(4)を終了する。  
(行政改革推進課、施設経営管理室退席)
- ・次に協議事項(1)令和3年度まちづくりフォーラムの開催について事務局から説明をお願いします。

**【熊木係長】**

- ・資料1により、令和3年度まちづくりフォーラムの開催について説明。

**【吉井会長】**

- ・開催の有無について、意見はあるか。

**【蓑輪委員】**

- ・平成30年度はフォーラムを開催せず地域住民との懇談会を実施したとのことだが、どんな感じだったか経験のある方は教えていただきたい。

**【吉井会長】**

- ・この時は各保育園をどうするかということを、各地域に委員が出向いて、こちらが資料を提供し皆さんから意見をいただいた。
- ・例えば、今年なら空き家活かそうプロジェクトについて、テーマを挙げて、各地域に出向いて懇談会をするというようなことを実施した。
- ・小山委員どうですか。

**【小山委員】**

- ・やらないという理由がないのではないか。コロナ渦ではあるが、収まってきているし、何かしらできるのではないか。何ができるかと今、考えていた。

**【吉井会長】**

- ・まちづくりフォーラムを行う一番の目的は、地域活動支援事業の成果報告と募集周知である。
- ・小出委員どうですか。

**【小出委員】**

- ・やらないという理由がない。やるべきだと思う。

**【吉井会長】**

- ・こうゆうやり方があるなど、意見はないか。
- ・貝谷委員どうですか。

**【貝谷委員】**

- ・考え中である。

**【吉井会長】**

- ・片桐宏樹委員どうですか。

**【片桐宏樹委員】**

- ・すぐに出てこない。

**【吉井会長】**

- ・まちづくりフォーラムは開催するという事によろしいか。
- ・開催した方が良いという方は挙手願う。  
(挙手多数)
- ・それでは開催することとする。
- ・内容の検討や準備をどのように進めるかについては、プロジェクトチームを作って実施するという事なので、了解願いたい。今回は1番から7番までの委員にお願いしたい。熊木班長1番から7番までの委員の名前をあげてください。

**【熊木班長】**

- ・岩野委員、薄波委員、貝谷委員、片桐宏樹委員、片桐充委員、小出委員、小山委員の7人です。

**【吉井会長】**

- ・内容等についてはプロジェクト委員の中で検討してください。

**【片桐充委員】**

- ・令和2年度は地区公民館の3階で開催したが、個人的にはコミュニティプラザの4階の方がいいと思うが、コロナの関係だったのか。

**【吉井会長】**

- ・席の間隔を開けられるため、地区公民館で開催した。

**【片桐充委員】**

- ・コロナの状況により判断する。
- ・講師を呼ぶか呼ばないかについては、この場で決めてもらえないか。プロジェクトチームで決めてくださいということであれば、プロジェクトチームで決めるが。

**【吉井会長】**

- ・決めてください。おまかせします。
- ・それでは、協議事項のフォーラムの開催の有無は実施する。内容の検討や準備をどのように進めるかについては、1番から7番の委員によるプロジェクトチームにより、講師を呼ぶか呼ばないかを含めて検討するという事に決定した。

- ・検討期間は1か月半の12月までとするのでよろしく願います。
- ・それでは、協議事項を終了し、報告事項(1)「上越市過疎地域持続的発展計画(案)について」の答申に対する回答について、事務局から説明をお願いします。

**【熊木班長】**

- ・資料2により、「上越市過疎地域持続的発展計画(案)について」の答申に対する回答について説明。

**【吉井会長】**

- ・次に報告事項(2)地域活動支援事業の変更申請について、事務局から説明をお願いします。

**【熊木班長】**

- ・資料3により、地域活動支援事業の変更申請について説明

**【吉井会長】**

- ・次に報告事項(5)柿崎区地域協議会各種委員会からの活動報告ということで、空き家活かそうプロジェクトから報告をお願いします。

**【蓑輪委員】**

- ・資料6により、視察研修について報告。

**【吉井会長】**

- ・その他について事務局から説明をお願いします。

**【柿村次長】**

- ・(1)令和3年度新潟県原子力防災訓練の実施について説明

**【熊木班長】**

- ・(2)地域活動フォーラムの開催について説明
- ・(3)第5回地域協議会だより編集委員会の開催について説明
- ・(4)第9回柿崎区地域協議会の開催について説明

**【吉井会長】**

- ・他になければこれで終了する。

**【白井副会長】**

- ・地域協議会の閉会を宣言。

(午後7時11分閉会)

9 問合せ先

柿崎区総合事務所総務・地域振興グループ

TEL : 025-536-6701 (直通)

E-mail : [kakizaki-ku@city.joetsu.lg.jp](mailto:kakizaki-ku@city.joetsu.lg.jp)

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。